


# TOTO

## 掃除口付き便器（掃除口ふたの取り付け・取り外し要領）

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 安全に関するご注意（安全のために必ずお守りください）



施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。






	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。		は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
---	--------------------------------------	---	---

### 注意

	<b>禁止</b> 陶器に強い力や衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	<b>必ず実行</b> 異物の形状・大きさ、詰まった位置によっては掃除口より取り出せない、または便器水溜まり部へ押し出せない場合には、便器を取り外して異物を除去する 異物が詰まり建物全体に損害を与えるおそれがあります。 設置工事は、この説明書に従って確実に 故障や水漏れの原因になります。

### 同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

掃除口ふた部品				施工説明書
パッキン	ボルト一体型止め金具	C形座金	ふた本体	
				
1個	1個	1枚	1個	1部

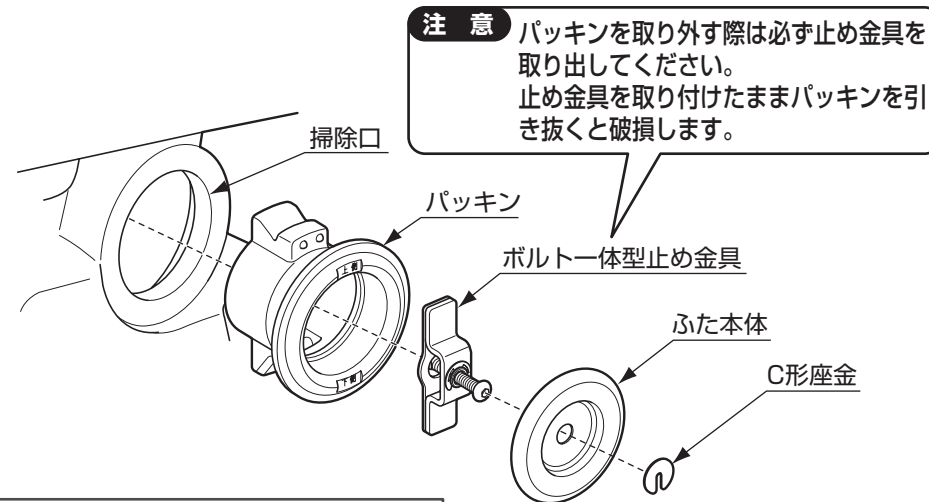
### 使用工具

（別途ご準備ください）



六角棒スパナ  
（呼径4）

### 各部のなまえと施工のポイント



施工手順を  
動画で確認できます。➡

※通信料がかかります。

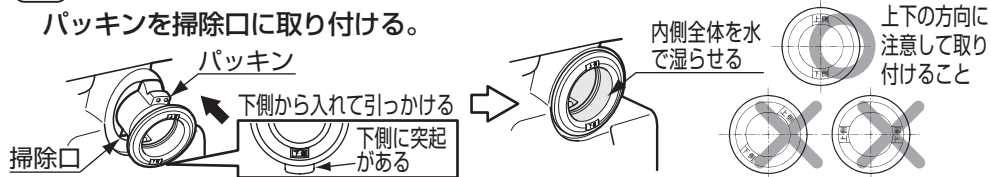


ウォシュレットを取り付けられている場合は、いったん取り外してから掃除口を取り付けると作業がしやすくなります。

## 取付方法

### 1 便器掃除口へのパッキンの取り付け

パッキンを掃除口に取り付ける。



※パッキンの内側全体を水で湿らせると滑りやすくなり、施工が確実に行えます。

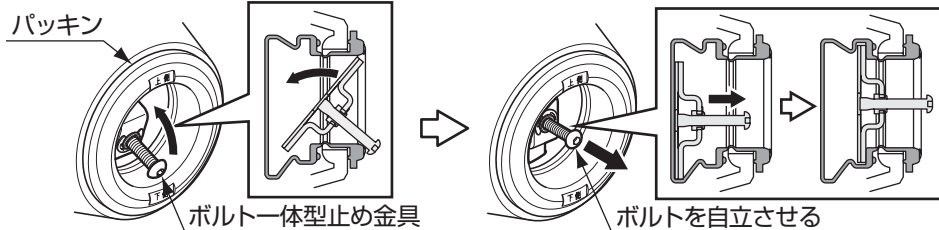
#### ⚠注意



パッキンは必ず上下方向を確認して便器に取り付ける  
誤った向きに取り付けると水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

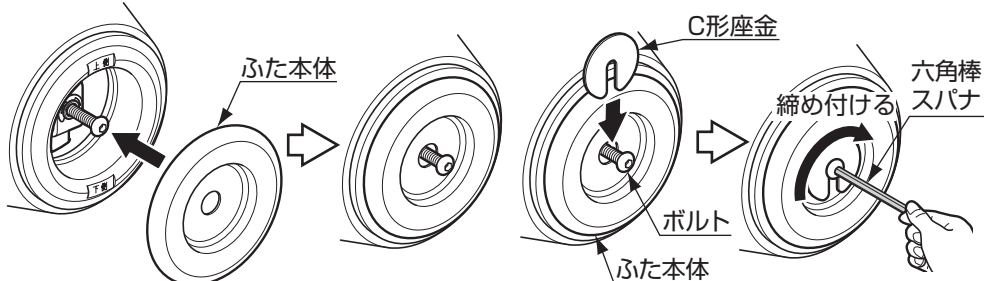
### 2 ふた本体の仮固定

- ① ボルト一体型止め金具をパッキン内に挿入する。
- ② ボルトを持ち、手前に引くことで止め金具を自立させる。



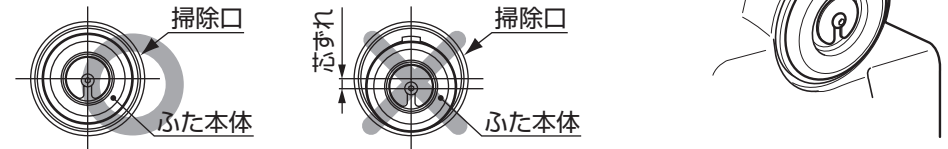
### 3 ふた本体の固定

- ① ボルト頭をふた本体の中心穴に通して、ふた本体を取り付ける。
- ② C形座金をボルト頭とふた本体の間に入れ、ボルトを締め付ける。  
※軽くボルトを締めてからC形座金を入れるとC形座金が脱落しにくくなります。



### 4 固定の確認

ふた本体が確実に固定されているか確認する。  
※芯ずれがある場合は、もう一度締め直してください。



#### ⚠注意



必ずふたを確実に固定したことを確認したうえで、洗浄を行うようにする  
必ずパッキンの突起部全周が半分以上つづれるまで締め付けられているかを確認する  
締め付けが足りない場合は水漏れにより家財に損害を与えるおそれがあります。  
万一水漏れする場合には締め増しをしてください。



### 掃除口ふたの取り外し方法 (詰まった場合)

#### ⚠注意



便器に異物が詰まり掃除口のふたを開ける際には、必ず便器内の汚水を抜いてから行う  
汚水が掃除口部よりあふれ、床を汚すおそれがあります。

衛生面から作業前に必ずゴム手袋を着用ください。

注意 パッキンを取り外す際は必ず止め金具を取り出してください。  
止め金具を取り付けたままパッキンを引き抜くと破損します。  
ボルトを緩めるとC形座金が落下します。C形座金の紛失にご注意ください。

- ① 止水栓を閉める。
- ② 便器内の汚水を抜き、床を汚さないために、掃除口の下に厚手のぞうきんなどを用意する。
- ③ 六角穴付きボルトを限界までゆるめる。  
※ボルトが抜け落ちない構造になっており、途中から回らなくなります。
- ④ C形座金、ふた本体の順に取り出す。
- ⑤ 止め金具を一度、パッキンの奥に押し斜めに引き出す。  
※止め金具を軽く持ち上げ、奥に押し出すと外しやすくなります。
- ⑥ パッキンを取り外す。
- ⑦ 詰まり除去の作業後、上記の取付方法に沿って掃除口ふたを確実に固定する。

